

第2次連携計画案に関する意見反映一覧

資料2-3

ページ	項目	意見内容	修正前	計画への反映状況
63	将来像	将来像のデザイン ・変わり映えがしない ・「みんながつながり」という将来像がイメージ図から読み取りにくい	第1次計画と同様のデザイン	・将来像の実現に向けて「みんなで(公共交通を)育む」ことを全面に出し、その主体である「市民」、「交通事業者」、「行政」の役割のイメージを記載 ・その中に「つながる公共交通」として、交通事業者のN-バス、リニモ、路線バスの連携及び基本的な役割について記載
64	各事業計画	各事業計画の事業主体の役割が不明確	事業主体の役割について未記載	・P64「6-1将来像」の次に「6-2 将来像の実現に向けた役割分担」を章立て ・各事業計画における事業主体の役割の前提として、市民、交通事業者、行政それぞれの基本的な役割を記載
72	〃	〃	〃	・「7-1 計画事業と実施主体及びスケジュール」の次に「7-2 役割分担」を章立て ・各事業計画における3つの種別ごとに、市民、交通事業者、行政それぞれの役割分担を箇条書きで記載
66、82	自動車依存	「自動車依存」を減らすことの記載が不十分	自動車依存について踏み込んだ記載はない ・自動車利用に依存しすぎないことへの意識は高まっている点のみ記述	・P66目標設定「③環境にやさしい公共交通のまち」の記述を修正 →[追加記述]「新たな交通結節点を中心に公共交通網の拡大を図ることによって、公共交通の利便性を高めて利用促進につなげ、過度な自動車利用を抑制し、自動車利用の適正化を図る」 ・計画事業への反映として、P82「(6)市民参加型利用促進活動の展開」の「①利用促進活動の展開」に以下の記述を追加 →[追加記述]自動車に過度に頼った移動から公共交通への転換を促す取組みを検討する
67、68	市民協働	市民協働の成果を評価する目標指標設定がない ・基本方針、事業計画で市民とともに利用促進活動に取り組むという視点の記述のみ	市民協働について、目標指標は未設定	・「協働の取組に対する市民意識」に加えて、「利用促進活動の市民認知度」を目標指標として設定 ・社会情勢や都市構造の変化への対応として、計画策定後も新たな目標指標を検討することを記載

68、76	面整備	面整備は、社会情勢によって影響されることが多々あるので、その辺りを補完する記述	社会情勢や都市構造の変化など外的な要因に伴う移動ニーズの変化への対応について未記載	<ul style="list-style-type: none"> ・P68目標指標設定に、社会情勢や都市構造への対応として、計画策定後も新たな目標指標を検討することを記載 ・P76バス路線再編の基本的な方向性として「⑥外的な要因に伴う移動ニーズの変化への対応の方向性」を追記
68	目標指標	目標指標の「市民意識」の注釈(※3)	注釈3について、説明が長くわかりづらい	<ul style="list-style-type: none"> ・注釈を削除
70	まちづくり	みんなで育む端的な表現として、「マイタウン」、「マイシティ」など愛着を深める表現	<p>公共交通とまちづくりの関連性について未記載</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まちづくりとの連携で公共交通の活性化に取り組む視点を記述 	<ul style="list-style-type: none"> ・施策の基本方針「⑤市民とともに、公共交通の利用促進に取り組む」に以下のとおり追記 →[追加記述]「マイタウン」の意識の一つの側面として、「マイバス」、「マイレールリニモ」、「マイタクシー」のような公共交通をみんなで育む市民意識を醸成し、公共交通を活用したまちづくり活動に取り組む」
71	各事業計画	各事業計画の事業主体の列記順	第1次計画からの踏襲	<ul style="list-style-type: none"> ・「市民に役割を担ってほしい」というメッセージ性を込めて市民を一番上に記載し、それ以降は関わりの方数を目安に配置
75	交通不便地域	交通不便地域への対応	交通不便地域への対応について未記載	<ul style="list-style-type: none"> ・バス路線再編の方向性「③市内の移動利便性改善の方向性」において、「地域特性に応じた色々な組み合わせの運行形態の検討」の視点を記載
77、78	各事業計画	将来的な交通網のイメージが分かりづらい <ul style="list-style-type: none"> ・バス路線再編、交通結節点整備の記述に交通網の視点が未記載 	交通網形成について未記載	<ul style="list-style-type: none"> ・P60交通結節点の整備を活かして、公共交通ネットワーク全体を充実することの必要性を課題で記述 ・P77バス路線再編の方向性の一つとして、「⑧市内公共交通ネットワーク構築の方向性」を章立てし、将来的な交通ネットワーク体系のイメージ図を挿入 ・P78「交通結節点の整備」の方針を記載
80	ICカード	ICカードの導入に向けて具体的な記述がない	<p>ICカードについての記載なし</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業計画としてICカードの検討と記載したのみ 	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通の「つながり」を高めるという視点で記述 ・「ICカード導入の検討」として、「リニモへの導入に向けて関係機関に働きかける」を記載

81	高齢化	高齢化の進展への対応	高齢化対応について未記載	<ul style="list-style-type: none"> ・P62高齢化の進展により、高齢者の外出促進、高齢者が関わる交通事故の増加などを課題で記述 ・P81「(5)公共交通利用を促進する仕組みの導入」に「②高齢者への公共交通の利用促進」を章立て。 ・運転免許の自主返納しやすい交通環境づくり、仕組みづくりを進める点を記載 ・高齢運転者の交通事故防止と公共交通の利用による外出促進の両立を図る視点を記述
82	市民協働	市民協働における、公共交通を支える主体としての市民団体等の記載が不十分	<p>公共交通を支える団体との連携等について未記載</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本方針、事業計画で市民とともに利用促進活動に取り組むという視点の記述のみ 	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通を支える団体との連携の一つとして、「③市民団体との連携」の視点を記述[追加記述] ・既存団体との連携構築、新規の体制構築などを旨とする視点を記述